

12月定例市議会



新しい学区、学校設置場所を決定

八ヶ岳ジャーナル

1982年12月創刊

発行日：毎月1日と16日発行

発行地域：北杜市（明野町・須玉町・高根町・大泉町・長坂町・小淵沢町・白州町・武川町）



サンタクロースからプレゼントをもらう児童たち

サンタクロースが やってきた！

ランダの「サンタクロー

9日、北欧のフィンランドから真っ赤な服に白いひげをたくわえた「サンタクロース」が北杜市にやってきた。地域住民や子どもたちと交流し、温かなひとときには笑顔が広がった。

来市したのは、フィンランドの「サンタクロース財団」が公認するサンタクロースで、長坂町の市立長坂保育園と同長坂小学校、須玉町の市役所本庁舎を訪れた。

長坂小学校では、1、2年生の約80人がサンタクロースの帽子をかぶつて歓迎。サンタクロースが登場すると児童たちから大きな歓声が上がり、フィンランド語の歌を歌つて交流した。

また、「サンタクロースのお手伝いをしているかんがいい子」をしているかんがいい子にしている親の言うことを聞いていい話、児童一人ひとりに木製のクリスマス飾りやキーホルダーをプレゼントした。

同小1年の福士水彩（みさ）さんは、「サンタ

北杜市議会12月定例会が2日に開会し、所信に立った大柴邦彦市長は、市立中学校（甲斐陵中を除く）8校を2校に統合する再編計画について、学区の組み合わせと学校設置場所の方針を決定した。来年度に「中学校統合準備室」を設置し、「市民や学校現場からの声を聞きながら、精効的に取り組んでいく」と語った。

新たに示された学区の組み合わせは、①「明野・須玉・高根・大泉」を工

業会議での議論、府内検討などを踏まえて決定した」と話し、「多くの子どもたちで切磋琢磨しながら自分のやりたい

は、「これまで市民からいたいたい意見や総合教

育会議での議論、府内検

討などを踏まえて決定した」と話し、「多くの

子どもたちで切磋琢磨しながら自分のやりたい

は、「これまで市民からいたいたい意見や総合教

育会議での議論、府内検

討などを踏まえて決定した」と話し、「多くの

</

図書館の新キャラクター

投票で名前決定へ

北杜市立図書館は、地域に出向く出張図書館事業「とどける」のキャラクターを新たに作成し、名前を決める投票を始めた。来年の1月10日まで、各町の図書館やインターネットで受け付けている。(写真)



市立図書館によると、2024年の図書館利用者数は7万3269人で、年々利用者数の減少が進むなか、保育園での読み聞かせや学校でのブックトーク、育児教室での本の貸し出しなど、市内各地に積極的に出向いて市民が本に触れ合う機会の創出に力を入れている。

この出張図書館事業の推進を目的

に、新たなキャラクターを作成した。図書館のサービスや情報を「届(とどける)」ことから、トドをモチーフにしたデザインで、10月に市内3つの高等学校で名前の募集を行い、集まった約200作品から5つの候補にしぼった。

名前の候補は、「とどまる」「トドポン」「トドっち」「とどっぴ」「ほくとごん」で、8町の各図書館に設置してある投票用紙による投票が、インターネットでの投票を受け付けている。



ネットの投票受付

小淵沢カーニバル

八ヶ岳の音楽を楽しむ生涯学習センターこぶちさわで、チャリティーイベント「小淵沢カーニバル」を開き、障がいがある人もない人も一緒に音楽を楽しんだ。

このコンサートは、長

坂町の社会福祉法人八ヶ

名水会が来年の2月14

日に開催する「令和7年

フリーライブ祭」を支援し

ボーカリストのMAR

I Aさんや八ヶ岳名水会

の放課後等デイサービス

を子どもたちに利用し

ていた有志でつくる「杜

のゆかかな仲間たち」、

が出演して、歌やダンス

パフォーマンスを披露

約150人の観客も

一体となつて盛り上が

る。今年度みんなで楽しむバリア

フリー演劇祭」を支援し

度みんなで楽しむバリア

